

# 人工知能・IoT技術の現在と それがもたらす人間の未来

■日時 平成29年9月30日(土) 14:00~16:40

■会場 京都商工会議所講堂(3階) [京都市中京区烏丸通夷川上ル]

■定員 先着200名(どなたでも参加いただけます)

※参加を希望される方は事前の申込みが必要です。申込方法については、裏面をご覧ください。

参加募集  
(無料)

## 基調講演Ⅰ 「ディープラーニングがもたらす知識処理の変革」

京都大学大学院情報学研究科 教授 黒橋 禎夫 氏



1994年京都大学大学院工学研究科電気工学第二専攻博士課程修了。博士(工学)。2006年4月より京都大学大学院情報学研究科教授。自然言語処理、知識情報処理の研究に従事。自然言語処理に関する大型プロジェクトを研究代表として推進するとともに、2016年よりJSTさきがけ「新しい社会システムデザインに向けた情報基盤技術の創出」の研究総括を務める。

言語処理学会10周年記念論文賞、同20周年記念論文賞、文部科学大臣表彰科学技術賞等を受賞。日本学術会議連携会員(2014~)。

## 基調講演Ⅱ 「第四次産業革命が拓く人間の未来」

内閣府参与 齋藤 ウィリアム 浩幸 氏



1971年ロサンゼルス生まれ日系2世の起業家。ベンチャー支援コンサルタント、暗号・生体認証技術の専門家。

指紋認証などの生体認証暗号システムを開発し、160社以上の企業とライセンス契約を締結。2004年に会社をマイクロソフトに売却後、2005年に拠点を東京に移して、2007年に株式会社インテカーを設立。日本再生に必要なリーダーシップやチームづくりを訴え、スタートアップ企業の育成を手助けするとともに、世界各国の政府機関への協力、企業研修、政策提言など幅広く活躍している。

2013年12月、内閣府本府参与に就任。2015年6月からパロアルトネットワークス株式会社副会長。2016年10月、紺綬褒章を叙勲。

- 主催：科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム(STSフォーラム) 支援京都実行委員会(京都府、京都市、京都商工会議所、(公財)京都文化交流コンベンションビューロー)
- 後援：NPO法人STSフォーラム、(公財)京都高度技術研究所、(一社)京都経済同友会、(公財)関西文化学術研究都市推進機構、(公社)京都工業会、(一社)京都発明協会、(公財)京都産業21、京都リサーチパーク株式会社、(公財)大学コンソーシアム京都、京都大学



## 公開シンポジウムについて

第 14 回科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム (STS フォーラム) が来る 10 月 1 日から 3 日間、国立京都国際会館で開催されます。フォーラムには世界各国から著名な科学者、政治家、企業家等が集まり、「科学技術の光と影」をテーマに白熱した議論が展開されます。

このフォーラムに先駆けて開催する当シンポジウムでは、「科学技術が拓く人間の未来」を共通テーマに、人工知能・IoT 技術の現在とそれがもたらす人間の未来についてご講演をいただきます。

## 会場アクセス

### 京都商工会議所講堂 (3 階)

京都市中京区烏丸通夷川上ル

JR 京都駅・阪急烏丸駅より - 地下鉄・烏丸線 / 国際会館行『丸太町』駅下車

**南 6 番出口**が当ビル地階に直結

※自転車およびバイクの駐輪場はございません。  
公共交通機関をご利用ください。



## 参加申込

定員 先着 **200 名**

※参加を希望される方は事前申込みが必要です。  
※お申し込み受付は **9 月 27 日 (水)** まで (定員に達し次第、締め切ります)  
※シンポジウムに参加ご希望の方は、電話、FAX、メールにてお申し込みください。

FAX の場合は、**お名前、お電話番号をご記入の上**、この用紙を送信してください。

■ 申込み先 京都府府民総合案内・相談センター

**電話 : 075-411-5000、 FAX : 075-411-5001**

**E-mail : 411-5000@pref.kyoto.lg.jp**

■ 必要事項 氏名 (ふりがな)、電話番号

申込用紙

(ふりがな)  
お名前

お電話番号 ( )

※参加票等は発行しません。特に連絡がなければ、当日会場へお越しください。

※定員を超過した場合、ご参加いただけない方にご連絡をします。お電話番号の記載をお願いします。

※諸般の事情により、講師、講演内容が変更となる場合がございますので、あらかじめ御了承ください。